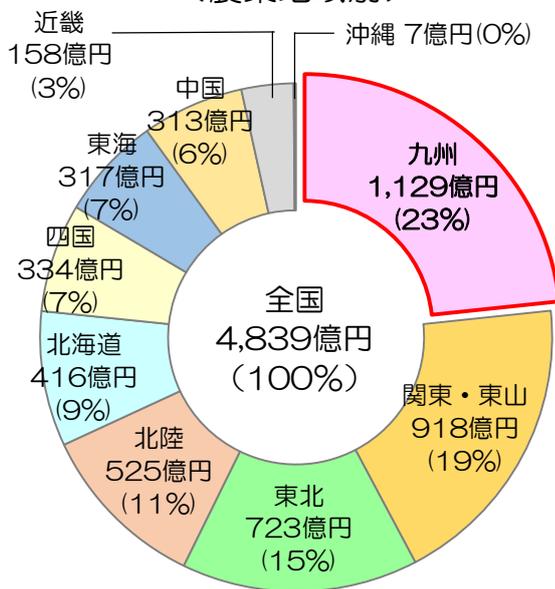


九州の林業産出額は全国の2割。

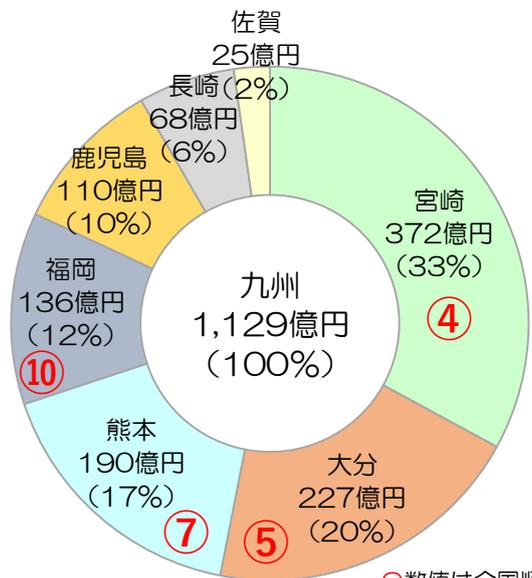


- 令和3年の九州の林業産出額は1,129億円で、全国の2割を占めています。
- 県別にみると、宮崎県が372億円（全国4位）で最も多く、次いで大分県が227億円（同5位）、熊本県が190億円（同7位）、福岡県が136億円（同10位）となっており、上位10位までに九州の4県が入っています。
- また、九州の林業産出額の推移を見ると、平成14年までは減少傾向で推移していましたが、その後は横ばいで推移し、平成25年からは増加に転じ、全国に占める割合が徐々に高くなっています。

◇林業産出額（令和3年）
＜農業地域別＞



◇林業産出額（令和3年）
＜九州県別＞

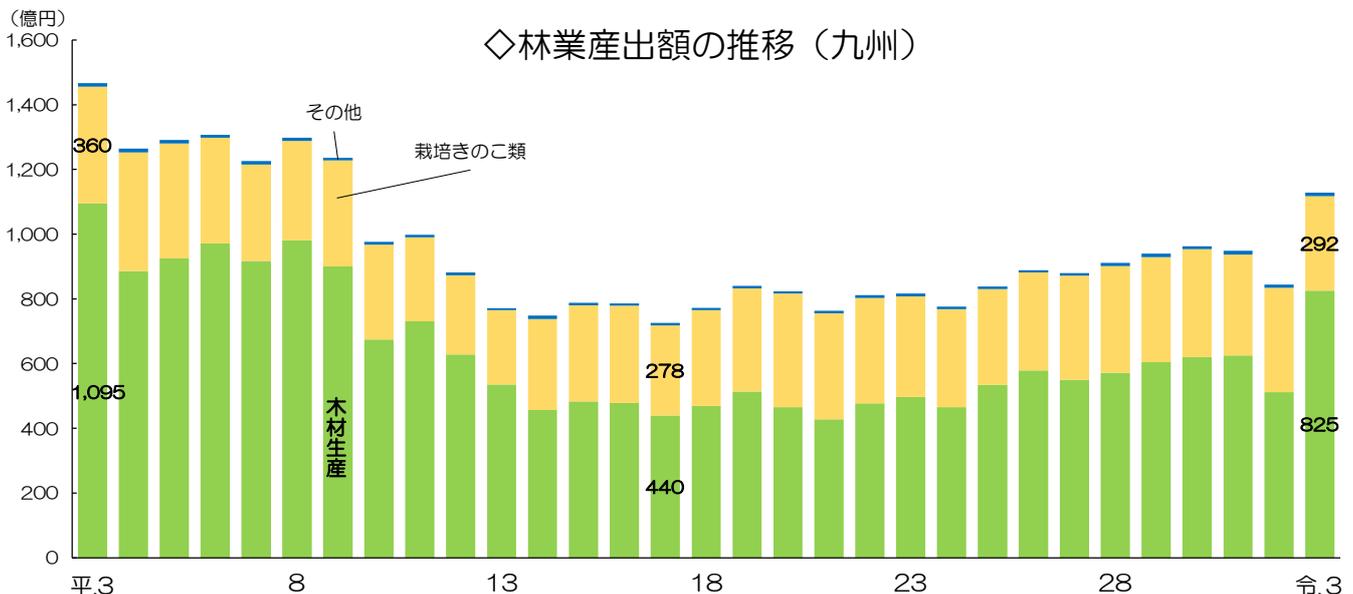


○数値は全国順位です。

注：数値及び割合については表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります。（以下同じ）

資料：農林水産省統計部「林業産出額」（以下同じ）

◇林業産出額の推移（九州）



注1：林業産出額とは、1月～12月における都道府県別の品目別生産量に価格を乗じて推計したものです。

注2：この産出額には、パルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ、まき、木ろう及び生うるしの産出額は含まれていません。